

事前質問に対する回答

委員名	質問内容	回答
濱田委員	<p>会議で説明した根拠数字や整備の方向性など何が変更したか。何を根拠に整備計画を変更したのか。</p>	<p>第2期子ども・子育て支援事業計画では、平成30年度に行った保護者アンケートなどから推計した「量の見込み」を基に、令和2年度から令和6年度の間で、804人の定員拡大を行うこととしています。</p> <p>これに伴い、令和2年度当初予算では、民間保育園8施設496人分の定員拡大につながる施設整備補助を計上いたしました。</p> <p>しかし、市立施設の有効活用や再編による機能強化にも取り組まないまま、今回の施設整備を進めた場合は、過剰な定員拡大につながる可能性があること。また、支援事業計画では、今年度、2・3号で730人定員が不足すると見込まれていたものの、実際の待機児童数は37人、入所保留者全体でも251人しかなく、計画と現実との間には大きな乖離があったことなどから、施設整備補助については、いったん立ち止まって見直すことといたしました。</p> <p>今回、徳島市は、市立幼稚園・保育所は民間活力を活用しながら再編することで、将来にわたり持続的・安定的な教育・保育サービスの提供体制を確保するとともに、民間保育園の保育士不足の状況や市立保育所の入所状況などから、徳島市全体で必要な保育士が確保できれば待機児童の解消を図ることは十分可能であると考え、保育士確保を中心に待機児童の解消を図ることといたしました。</p> <p>10月2日の会議では、今後取り組もうとしております、「市立施設の再編」及び、「待機児童対策」につきまして、改めてご説明させていただくこととしております。</p> <p>支援事業計画の目的は、待機児童の解消であり、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指すという徳島市の方針に変更はございませんので、引き続き、ご理解とご協力をお願いします。</p>
	各ブロック別の公立保育所・認定こども園・幼稚園の入所状況(R2.4.1現在)	別紙のとおり
	ブロック別の事業所内保育所(企業主導型含む)の整備状況具体的に企業に対して、整備を依頼したことはあるか。	<p>整備状況は別紙のとおり。</p> <p>整備の依頼についてはしたことはないが、整備するときは企業と協議のうえ整備しています。</p>

委員名	質問内容	回答
佐野委員	<p>認定こども園を中学校区におおむね1か所に集約することについての妥当性や理由を教えてください。</p> <p>また、小学校区ではなく、中学校区なのか？</p>	<p>徳島市の就学前教育・保育施設のあり方につきましては、平成19年の幼稚園や保育所等の関係者からなる「徳島市就学前児童対策検討会」からの提言を踏まえ、平成21年度以降、統廃合や民間移管による再編に取り組んでいます。</p> <p>この中で、市立施設は、利用者の日常生活圏や交通利便性等から、概ね中学校区に1園の配置を基本としており、徳島市ではこの考え方を引き継いでいるところです。</p> <p>なお、本年度から取り組む市立施設の再編に当たりましては、その受け皿となる民間の認定こども園の設置場所は、現在の利用者の利便性を踏まえ、移管元の保育所が属する小学校区で公募することとしています。</p>
川口委員	<p>県内大学で今年卒業し、保育士として就職した人数、徳島市が採用した人数</p>	<p>平成30年度に、四国大学、文理大学、鳴門教育大学のほか、専門学校穴吹カレッジ、健祥会学園において、保育士資格や幼稚園教諭免許を取得した卒業生は274人でした。</p> <p>このうち、保育所及び認定こども園に就職した学生は171人、幼稚園に就職した学生は24人で、児童関係以外を選択した学生が50人います。</p> <p>また、令和3年4月1日の徳島市の保育士採用人数は6人です。</p>
	<p>徳島市の保育士の募集人数、受験者数</p>	<p>令和3年度採用（募集）人数は6人、受験者数は55人です。</p>
	<p>民間施設の定員拡大のために保育士の確保は重要だと思うが、賃金や処遇の改善が必要なのでは？</p>	<p>徳島市では、保育士の処遇改善として、現在、市単独補助事業で実施している「保育従事者配置改善事業費補助」の補助単価の引き上げを検討しています。</p> <p>また、保育人材の育成と離職防止のため、県外へのキャリアアップ研修参加のための旅費や、研修に参加するための代替保育士の配置に必要な経費に対する助成制度の新設も検討しています。</p>
<p>県外からの受け入れに対する一時金より、県内の資格保有者の方がよいのでは？</p>	<p>県内の資格保有者の取得に関しては、保育士養成校において、資格を持ちながら、保育士を選択しない学生が一定数存在していることから、保育士養成校に、学生が就職先として保育士を選択するように依頼しています。</p> <p>このほか、処遇改善や研修機会の確保などの制度を広く周知することで、県内の保育士確保を図りたいと考えています。</p>	

各ブロック別の公立保育所・認定こども園・幼稚園の入所状況

令和2年4月1日現在

ブロック	区分	施設数		定員	入所者数	入所率
A	保育所	4		460	412	89.6%
	認定こども園	0				
	幼稚園	6		680	423	62.2%
	計	10		1140	835	
B	保育所	5		485	445	91.8%
	認定こども園	0				
	幼稚園	5		480	219	45.6%
	計	10		965	664	
C	保育所	6		485	464	95.7%
	認定こども園	1	1号	15	12	80.0%
			2・3号	75	78	104.0%
	幼稚園	4		345	180	52.2%
計	11		920	734		
D	保育所	3		150	154	102.7%
	認定こども園	1	1号	25	27	108.0%
			2・3号	95	95	100.0%
	幼稚園	0				
計	4		270	276		
E	保育所	2		95	75	78.9%
	認定こども園	0				
	幼稚園	2		140	19	13.6%
	計	4		235	94	
F	保育所	2		120	103	85.8%
	認定こども園	0				
	幼稚園	3		240	105	43.8%
	計	5		360	208	
合計		44		3,890	2,811	

事業所内保育事業所（企業主導型含む）の入所状況

令和2年4月1日現在

ブロック	No	施設名	定員	入所者数		
A	1	はちの木	19	227	16	149
	2	スマイル	10		8	
	3	ヨコミネ式保育園	80		56	
	4	ニチイキッズ北たみや保育園	19		11	
	5	イオンゆめみらい保育園徳島	30		18	
	6	あなかれほいくえん徳島	19		7	
	7	カラースインターナショナル沖洲園	50		33	
B	8	協立病院事業所内保育所	41	91	13	51
	9	カラースインターナショナル八万園	50		38	
C	10	あゆみの森	120	150	118	134
	11	ニチイキッズこくふ保育園	18		9	
	12	あいぐらん保育園徳島	12		7	
D	13	ソーレ・インターナショナル保育園三軒屋園	18	18	13	13
F	14	ビーンスターク保育園とくしま	210	210	99	99
合計			696		446	